

質問の種類	質問内容	市の回答
<p>事業の意義について</p>	<p>もし木造が大事なら本丸御殿をすでにもう作ったではないですか？宝暦の天守を現代復元して何の意味があるのか理解に苦しみます。史実に忠実に復元しても、それは城マニアが税金をつかって遊びたいだけではないのか？</p> <hr/> <p>現天守閣は戦災で焼けてしまったものを市民がぜひ天守を復活させたいとして寄付をして建てられたものと聞いています。その方達の心ざしを無にするのでしょうか？</p> <hr/> <p>現在もきれいに手入れされ壊す必要はありません。勿体ないです。時代に逆行していると思います。もう一度市議会で考えなおしたらどうですか？</p> <hr/> <p>内部空間の真実性を高めて何をしたいのか？</p> <hr/> <p>加藤清正の築いたお城 アジアの観光客にどう思われるか？</p> <hr/> <p>なぜ木造化を期限を決めて決行するのか？</p>	<p>徳川家康の命により築城された名古屋城天守閣は1930年に城郭として初めて国宝に指定されましたが、戦災により惜しくも焼失しました。現在の天守閣については、戦後、市民の多大な寄附により再建された鉄筋鉄骨コンクリート造の建造物ですが、再建から半世紀が経過し、設備の老朽化や耐震性の確保などの問題が発生しています。そのような課題を克服するとともに、特別史跡名古屋城跡の本質的価値の理解を促進するため、現代に残された豊富な資料に基づく天守閣の木造復元を進めてまいります。今後につきましては、幅広い皆様のご意見に耳を傾けながら名古屋城の魅力を高めてまいりたいと考えております。</p>
<p>会の運営について</p>	<p>下さる資料はゼロ 消えていくCG？</p> <hr/> <p>進捗・検討状況の説明ではなく文献等の調査発表だったのでは？</p> <hr/> <p>・説明会ならば説明資料も配布すべきでは？</p> <hr/> <p>・何故これだけ少ない人数の参加となっているのか？検証すべきでは？</p> <hr/> <p>・市民への説明としてわかりやすいものだったのか？もっと質疑時間をとるべきだったのでは？</p> <hr/> <p>人が話してる途中でギャーギャー意見なのかもんくなのを言ってる人、小学生か!!うるさい。大人の話し合いをして下さい。もんくがあるなら市長選の時に自分が‘木造反対’で立とうほすればよかったのでは？</p> <hr/> <p>これはシンポジウムなのか。すべて推進側からの情報ばかりではないのか。反対者、問題点はないのか。時間配分が不平等ではないか。近頃の政府の国会運営もそんな風なのだが本筋ではない。技術的な竹中工務店の話が一般市民にわかるのか。財政的な問題はいいかにするのか。</p>	<p>会の運営につきまして至らない点があり、申し訳ございませんでした。また、貴重なご意見をいただきありがとうございます。いただいたご意見につきましては、次回以降の開催の参考とさせていただきます、改善に努めてまいりたいと考えております。</p>

質問の種類	質問内容	市の回答
	名古屋城の歴史を知ることと「木造復元」とは直接関係ない。「復元ありき」のシンポか？	
整備方針について	完成すると内部に入るときはくつをぬぐのですか？(本丸ごてんのように)土足ですか？	現状では未定ですが、観覧方法については、観覧環境の計画を定める中で、適切に設定してまいります。なお、本丸御殿については靴を脱いだ状態で、観覧いただいております。
	木材について用便しないと材料がたらないのでは？	木材の調達については、株式会社竹中工務店に調達・製材発注し、適切に確保することとしています。
	屋根は忠実な復元に従い黒チャンめりにしてはどうか？	
	「史実に忠実な復元」と何回も聞かされましたが、名古屋市の出したゼネコンのコンペ要項とは異なるものを作るのですか？	復元内容については、天守閣部会において学識経験者等の意見を聞きながら、定めてまいります。
	建築基準法で定められた法律と同等、バリアフリー法で定められた条例、法律と同等のものが要求されていたはずですが、今回計画されている天守は法律いはんの建物ですか？	建築基準法については耐震、防災など建築基準法同等とするとともに、建築審査会の同意を得ることにより、法第3条の適用除外を目指しております。また、高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律(バリアフリー法)については、建築基準法第3条の適用を受けることで、特別特定建築物に該当せず、建築物移動円滑化基準への適合義務に関する規定は適用されないこととなります。しかし、地方公共団体及び施設管理者の責務である移動円滑化を促進するために必要な措置を講じる努力義務については適用されますので、新技術の開発などを通じ、引き続き木造天守閣における移動等円滑化の促進に努めてまいります。
	木造復元は決まっているのに、バリアフリーの方針が決っていないのは、”どういう復元をするのか”が決っていないということでは？	復元内容については、学識経験者等の意見を聞きながら、最適なものとしてまいります。
	金シャチの説明が無かったが、当初の金シャチ(慶長期)or戦後昭和の金シャチがのるのか示されたい	金シャチの取扱いについては、実施設計において決定してまいります。
	CGが現実化するのか本当に。とてもすばらしいものではある。	お示した内容の実現に向けて、引き続き取り組んでまいります。
	木材の調達は、全て国産でまかなえるのか？特に柱の足元は相当太い材料があるはずですが、国産はありますか？	長尺大径木については、一部、外国産材を使うこととしておりますが、それを除いては国産材です。

質問の種類	質問内容	市の回答
	<p>上質な木材をどのように調達するのか、できるのか、講演会などを開催してください。木造建築は何年もつのか？という質問が出ておりましたが、説明中にあった「100年後の改修」という言葉を信じて「100年」と考えてよいのでしょうか？</p>	<p>木材の調達について市民の皆様にごどのようにお伝えするか検討させていただきます。また、維持管理についても今後検討してまいります。一般的に伝統木造建築物は適切な維持管理や100～150年ごとの大規模修理を行うことにより、何百年ともたせることが可能であると考えております。</p>
	<p>耐火対策はいかがな計画ですか(木造の最大の欠点は火災です)。</p>	<p>耐火対策につきましては、建物を耐火建築物にするのではなく、スプリンクラー設備を全館に設置するなど、火災の拡大を防止する対策を施すほか、入館者に対するセキュリティレベルを上げる、火災の原因となる液体を持ち込ませないなどの対策をすることにより、ハード・ソフトの両面で火災の発生を抑制することで現代の建築物と同等の安全性を確保することとしています。</p>
	<p>耐震改修と長寿命化をはかれ！竹中に設計施工させれば違法建築は許されるのか？</p>	<p>一般的に伝統木造建築物は適切な維持管理や100～150年ごとの大規模修理を行うことにより、何百年ともたせることが可能であると考えております。建築基準法については耐震、防災など建築基準法同等とするとともに、建築審査会の同意を得ることにより、法第3条の適用(建築基準法の適用除外)を目指しており、違法建築にはならないものと考えております。</p>
	<p>①竹中の答弁「今は史実を忠実を検討する基本設計段階のCGであり、今後実施設計で必要な近代技術を入れていく。」 →竹中は国交省告示15号を知らない???</p>	
	<p>・同上(※名古屋市注:銅板本瓦葺き)の形状、寸法は史実通りか？</p>	<p>復元内容については、天守閣部会において学識経験者等の意見を聞きながら、定めてまいります。</p>
	<p>・現代の新技术工法を採用する方針はあるのか？</p>	
	<p>・チャン塗りはいずれ緑青に代わるのであればやらなくても良いのではないか？</p>	
	<p>名古屋市がゼネコンコンペ要項に求めた法同等の安全性について何も説明はなく、ひたすら史実に忠実なものを作るとの説明でしたが、これは応募要項の条件違反ではありませんか？それとも法律違反を承知で作るのですか！公共の建物を作るのであれば、法同等の安全性が求められるのではないですか？</p>	<p>建築基準法については耐震、防災など建築基準法同等とするとともに、建築審査会の同意を得ることにより、法第3条の適用除外を目指しております。</p>
	<p>竹中工務店との契約は復元できなかつたらダメになったらどうなるのか。</p>	<p>名古屋市としては、復元に向けて、取り組んでまいります。</p>

質問の種類	質問内容	市の回答
	<p>何故、竹中工務店が優先交渉権者なのか、理解できない。公共工事ゆえに公開入札をするべきと考えます。500億円・竹中優先←この図式は公正さを害し、妥当性を欠くものと言わざるを得ません</p>	<p>平成26年の「公共工事の品質確保の促進に関する法律」の一部改正により、使用の確定が困難な工事に対し、技術提案の審査及び価格等の交渉により、仕様を確定し予定価格を定めることを可能とする技術提案・交渉方式が新たに規定されました。名古屋城天守閣整備事業は、石垣の取扱いなど様々な課題があり、工事契約に向けた仕様(工法等)の確定が困難であること、また特別史跡内に大規模木造建築物である天守閣を復元する工事である為、最も優れた技術提案に依る必要があります。そのため、技術提案交渉方式による公募型プロポーザルを実施し、学識経験者等第三者の評価を経て、竹中工務店を優先し交渉権者として選定しました。 詳しくは、名古屋城公式ウェブサイト「復元事業について」ページの「8 技術提案・交渉方式について」で説明を掲載しましたので、ご参照ください。 http://www.nagoyajo.city.nagoya.jp/tenshukaku/03_fukugenjigyo/index.html</p>
	<p>完成後の利用計画、使用用途などを知りたい。</p>	<p>完成後の木造天守閣においては、現天守閣では観覧することのできない石落とし等、防御のための建築的特徴を見学したり、名古屋城が築城された当時の社会情勢や築城技術を学んだりできる観覧環境整備を行うことにより、歴史的空間を生で体感できるように活用してまいります。</p>
	<p>スケジュールがわからなかった。</p>	<p>名古屋城公式ウェブサイト「復元事業について」ページの「4 天守閣整備のスケジュールについて」をご参照ください。 http://www.nagoyajo.city.nagoya.jp/tenshukaku/03_fukugenjigyo/index.html</p>

質問の種類	質問内容	市の回答
バリアフリーについて	<p>障害者差別解消法云う法律を知ってみえる方はおられますか？</p> <p>エレベーター設置の申入は文化財としての価値を下げてでも設置すべきなのか？</p> <p>必ずしもバリアフリー化する必要があるのか？</p> <p>どのような形になるのか？</p> <p>「史実に忠実」と「バリアフリー」は両立しないのではないのか？</p> <p>人権について名古屋が他都市に恥じるようにないように、だれが来ても天守閣に登れるようにしなくてはいけないのではないのか。この時代にできるのに登れない人がいるのは時代に逆行しています。本物がみたいというより天守に登りたいというのが人の思いではないでしょうか？</p> <p>河村市長自ら車いす利用の方を持ち上げてもらえたら、観光客が増えるのでは？市長自らやってみせてほしい。何人も訪れたらできるのですか？</p>	<p>名古屋城天守閣木造復元事業につきましては、建築物等の遺跡に基づき、当時の規模・構造等により再現する「歴史的建造物の復元」を行うものであり、市民の精神的基柱であり、誇りである名古屋城の天守閣を、豊富な歴史資料に基づき、戦災で焼失する前の本物の姿に復元すると世界に主張するものです。過去の天守閣と今回の木造復元の同一性について、歴史的な分断を感じさせない復元を成し遂げる事が、事業の価値を決定づける大きな要素と考えております。</p> <p>このため、復元天守閣にはエレベーターを設置せず、新技術の開発などを通してバリアフリーに最善の努力を行うとともに協議会を新たに設置し、障害者団体等当事者の意見を丁寧に聞くことにより、誰もが利用できる付加設備の開発をすすめてまいります。</p>
文化財としてのあり方について	<p>・本丸は戦後のRC建築物なのに文化庁マターとなるのか？（たかだか70年）←オーセンティシティなんかあるのか？</p> <p>・石垣こそが文化庁のマターでは？石垣復元計画を重点的に（最新の知見で石垣勾配安全性考慮）積直し計画（←地盤改良上の）地震対策、補強工法→石垣重要部分見えない補強、最新工法も使っては？</p> <p>・本丸解体工事は文化庁の許可はいらぬのでは？！</p> <p>③文化財保護・復元というのならば、国指定の史跡の立場から文化庁と十分な検討が必要だが、それが出来ているのか？</p> <p>100年後に国宝指定されるような建物なのか？</p> <p>100年後に国宝になるのか？</p> <p>100年後に国宝などという安易な言葉があるようで、その根拠は？</p>	<p>特別史跡名古屋城跡では、建物を除却したり新築する際には、現状変更の許可が必要になります。天守閣整備事業に際しましても、現状変更の許可が必要になります。</p> <p>建設後60年ほどが経過している現在の天守閣は、昭和実測図に基づいて正確に外観復元されており、歴史的な建物としての評価もされております。</p> <p>石垣は特別史跡名古屋城跡の本質的価値を構成するものです。その現在の状況を調べ、石垣の安定性と安全性が確保できるような保全の方法を検討しております。</p> <p>国宝となるかどうかは今の時点ではわかりませんが、将来、大規模な木造建築物として貴重なものと評価されるよう整備を進めたいと考えております。</p>

質問の種類	質問内容	市の回答
その他	2万人アンケートの中身が全く示されず、市民の意見はどうなっているのか？	<p>平成28年度に実施した「名古屋城天守閣の整備2万人アンケート」の調査票や調査結果は、名古屋市公式ウェブサイトに掲載しております。名古屋市公式ウェブサイトの「名古屋城天守閣の整備2万人アンケート」の実施結果をご参照ください。</p> <p>http://www.city.nagoya.jp/kankobunkakoryu/page/0000083689.html</p>
	500億円を入場料でまかなうと言うが、何年で500億円になるのか。もう償却できない時、市民の税金を使うと思う。建設する段階でお金が必要ではないか。	<p>建設費を含めた総事業費については、市債を発行するなど財源を確保し、入場料収入を基本として返済する計画です。</p> <p>入場料収入に関わる入場者数見込み及び収支計画に関する第三者機関による調査結果では、名古屋城内における魅力的なイベントが効果を発揮し名古屋城への来訪頻度が増加した場合、約50年間に渡る収支計画(平成83年度まで)において収入超過となると推計されております。</p> <p>なお、第三者機関による調査結果については、名古屋城公式ウェブサイト「名古屋城天守閣復元事業について」ページの「6 天守閣木造復元に関する入場者数見込み及び収支計画に係る調査について」をご参照ください。</p> <p>http://www.nagoyajo.city.nagoya.jp/tenshukaku/03_fukugenjigyo/index.html</p>
	財政難でも入場でやるといっているがどのくらいの入場者でペイになるのか示してもらいたい。	<p>入場者数見込みについては、第三者機関による調査結果を受け、名古屋城内における魅力的なイベントが効果を発揮し名古屋城への来訪頻度が増加した場合、木造復元天守閣竣工後(平成35年度)には年間422万人、リニア名古屋開業翌年(平成40年度)には年間351万人、リニア全線開業翌年(平成50年度)には年間362万人、その後は微減していくと推計しており、この場合、約50年間に渡る収支計画(平成83年度まで)において収入超過となると見込んでおります。</p> <p>なお、第三者機関による調査結果については、名古屋城公式ウェブサイト「名古屋城天守閣復元事業について」ページの「6 天守閣木造復元に関する入場者数見込み及び収支計画に係る調査について」をご参照ください。</p> <p>http://www.nagoyajo.city.nagoya.jp/tenshukaku/03_fukugenjigyo/index.html</p>

質問の種類	質問内容	市の回答
	<p>入場者が40年平均で360万人というのは、非現実的である。採算計算も余りにも楽観的で失敗は目に見えている。外部の評価とその内容の開示が必須である。</p>	<p>入場者数見込みについては、第三者機関による調査を実施しており、人口減少や交流人口の増加、リニア中央新幹線の開業など、本市を取り巻く社会情勢の変化を踏まえたうえで、来場意向アンケートを実施し推計しております。調査結果は名古屋城公式ウェブサイトに掲載しております。名古屋城公式ウェブサイト「名古屋城天守閣復元事業について」ページの「6 天守閣木造復元に関する入場者数見込み及び収支計画に係る調査について」をご参照ください。 http://www.nagoyajo.city.nagoya.jp/tenshukaku/03_fukugenjigyo/index.html</p>
	<p>一体基本設計は2月末に出き上がるのでしょうか？</p>	<p>基本設計については、履行期間を平成30年3月30日までに変更しました。また、平成30年3月30日に納品を受けております。</p>
	<p>交通アクセス市役所前ともう1ヶ所1番近い所があっても良い？</p>	<p>地下鉄の最寄駅は市役所駅と浅間町駅、市バスの最寄りの停留所は名古屋城正門前となっているほか、なごや観光ルートバスメーグルの運行がございます。 今後ともアクセスについて分かりやすいご案内に努めてまいります。</p>

質問の種類	質問内容	市の回答
	他の区でどんないけんが出たか？	名古屋市公式ウェブサイト「名古屋城天守閣木造復元」市民向け説明会・「シンポジウム」のページに掲載しました。ご参照ください。なお、市民向け説明会・シンポジウムへのご参加にあたっては、会場所在区の区民に限定しておりませんので、ご注意ください。 http://www.city.nagoya.jp/kankobunkakoryu/page/0000100606.html
	姫路城等の国宝天守閣でのバリアフリーはどのように為されているのか？	姫路城天守閣はエレベーターは設置されておらず手摺が付加されている程度です。なお、姫路市公式ウェブサイトにおいては、「車いすの貸し出しは行っておりません。姫路城は江戸時代初期の平山城で、46メートル程の小山の上に築かれていることから、坂と階段が多く、車いすでお越しの場合は、経験豊かな3名程度の介助者の随行がご本人の安全のために必要です。（介助者が1人では危険です。門の手前の坂や門を越える時に介助が必要となります。）なお、建物内は、エレベーターも無く、手摺があるものの非常に急で狭い階段になっているため、車いすでの見学はできません。」と記載されております。
	文化庁の許可もなく壊すことは出来ないのに、なぜ5月7日から入場禁止にするのですか？	名古屋城は平成30年5月6日をもちまして耐震性が低いことに対応するため天守閣を閉館することいたしました。
	復元した城はたくさんの方が前提のはずでは？	平成29年度に実施した「名古屋城天守閣木造復元に向けた調査」において名古屋城来場者数推計を算出したところ、木造復元整備の翌年には300万人を超える来場者数が見込まれているなど、今後、非常に多くの方にお越しいただくことを想定しております。今後につきましても来場者の皆様の満足度が高まる取り組みに努めてまいります。
	それで何年耐えられるのか。 ・耐久性、防水性能を何年位想定してメンテナンスする予定か？	整備事業の一環として長期的な修繕計画を策定し、計画性のある修繕を行うことで永続的に維持管理してまいります。

質問の種類	質問内容	市の回答
	その価値を理解してもらうためには十分な説明が必要。人も必要になると思うが、今の学芸員に人数でそれができるのか。	名古屋城天守閣木造復元事業の推進に当たりましては、多くの方々のご理解を得ながら事業を進めていくことが重要と考えていることから、積極的に事業の持つ意義の発信に努めてまいります。また、事業推進に必要な体制についても強化し、円滑な事業の運営を図ってまいります。
	木造復元を急ぐよりURIにした方が面白味あるのでは？	名古屋城天守閣木造復元事業の機運の向上を図るため、VR技術等を活用した体験型コンテンツの導入を検討してまいります。
	先日の新聞でも名古屋の観光は1位が熱田神宮です。名古屋の本物は熱田で充分なのではないですか？	名古屋城のみならず、熱田地区をはじめとする多くの魅力的なスポットとの連携を図るなど観光施策のさらなる充実を通じて、名古屋全体の魅力向上に努めてまいります。
	名古屋港、熱田神宮などにつなげる方針はありますか？	
	・GWまで、どうぞ「鉄筋コンクリート最後の名古屋城を見学しませんか」等のTVCMなどいかがですか？	多くの方々に名古屋城にお越しいただき楽しんでいただくため、情報発信やさまざまな催事など誘客につながる取り組みを進めてまいります。
	・銅板本瓦葺きの下地は何を想定しているのか。	焼失前の天守閣は、金城温古録等の史資料によると桧板等複数の樹種の板を使用していたと考えられますので、それを踏まえ、検討してまいりたいと考えております。
	保存活用の計画のパブリックコメントの期間は2/16まで 短かすぎではないか？	パブリックコメントの期間につきましては、本市のパブリックコメント制度要綱に基づき期間を設定しております。
	来場者は年間400万人と言っているが(過去の説明)、上り下りで1分間に何人通れるか？	木造天守閣竣工後については、年間300万人を超える来場者を想定しております。天守閣内の昇降については、1分当たり30人が通れるものと考えております。
	むづかしい問題ですね。昔の場合はどうしていたのでしょうか？	かつての城郭は防衛施設であったため上りにくい構造となっていたことから、現在のバリアフリーの概念は考慮されていなかったものと考えられます。
	Q.入場禁止、あと復元について説明する施設はつくるのか？	現在の整備方針においては、工事の様子を見学することができる施設を設けることを予定しております。また、名古屋城の復元の意義に関する情報発信等について、検討してまいります。